

## 秋彩 裏岩手連峰

日 程 : 9月29日(日)~10月1日(火)

コース : 【9/30】松川温泉登山口 6:00-源太ヶ岳 8:20-大深山 9:30-小畚山 10:40-  
-三ツ石山 12:00-松川温泉登山口 14:20

9月28日~30日での裏岩手紅葉縦走は、29日(日曜日)の天候が良くないので出発を1日ずらし、三ツ石山馬蹄縦走に変更になりました。

私は3ヶ月ぶりの山行なので、正直気持ちが少し楽になりました。

29日は車での移動日です。

仙台あたりまで天候はまあまあ良く、早く着いたら八幡平に行くつもりでしたが、上の方は霧でライトを点けても反対車両が見えにくく危ないので、今夜の宿、松川温泉 松楓荘に行く事にしました。着いたら早速温泉です。白濁した気持ちのいい温泉です。

入口が別で中で混浴の露天風呂がありましたが、先客がいたので朝の楽しみにして上がりました。部屋では男性達が宴会を始めていて女性も仲間入りし夕食までワイワイと、

夕食は、川の幸、山の幸で食べきれないほどでお腹いっぱいです。朝食用と昼食用の弁当を受け取り女性陣は部屋に入るなりバタンキューです。

30日は朝早く、男性陣が起き出す前に露天風呂へ、空は満天の星です。今日の登山楽しみです。

沢山のおかずとおにぎりの朝食弁当を食べて出発です。



その手前特異な山容の乳頭山も見えます。

源太ヶ岳に登れば起伏の少ない稜線、大深岳手前で裏岩手連峰縦走コースにつながります。八瀬森分

源太ヶ岳登山口、最初は穏やかな登山道、途中水場があり美味しい水でのどを潤し、木々の隙間から見える真っ赤な三ツ石山に胸膨らませ、源太ヶ岳へ。男性的な迫力のある岩手山、女性的な秋田駒ヶ岳、





岐からは小畚山（1467m）、硯標ノ台（1447m）、三ツ石山（1466m）紅葉の絨毯の3ピークがドーンと目の前に。ミネカエデの真紅、朱、橙、黄色とバラエティー富んだ色づき、笹原の薄緑、針葉樹の深い緑、山の上なのに草原風景のようで息を呑む世界です。山の斜面全体が燃え上がるような紅葉は初めての体験です。

三ツ石山まで紅葉の絨毯の中を歩いて楽しみました。天候にも恵まれ最高でしたが、私はカメラを忘れてそれが残念です。

縦走の時泊まる予定だった三ツ石山荘はとてもしきれいでした。

下山はぬかるみの多い登山道で、滑らないよう注意が必要でした。

気持ちがほっこりする登山を終え今夜泊まる大沢温泉へ、透明な湯ですが、お肌がすべすべに、今日の山行を思い出しながらゆっくり浸かりました。その後は、またまた宴会で楽しい夜です。

今回はリーダーの判断がドンピシャで、天気の良い紅葉を味わえました。長距離の運転、さまざま手配、精算までお任せで、楽しませて頂きました。

皆さん有難うございました。

